

機械器具 39 医療用鉗子
一般医療機器 歯科矯正用プライヤ
JMDN コード：33209000

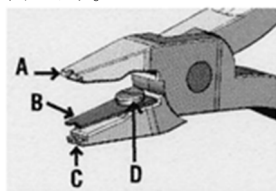
ユニテック™ セルフライゲーティング ブラケット ディボンディング インストルメント

【禁忌・禁止】

本品はニッケル及びクロムを含有するため、ニッケル及びクロムに対し発疹や皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 原材料：ステンレススチール、ニッケルチタン合金
2. 形状・構造：下図に示す。



- A. アーチワイヤー スロット
B. ナイテノル インサート
C. ブラケット グリッピング シェルフ
D. ナイテノル インサート固定ネジ

3. 原理：本品は、ブラケットの近遠心をはさんでディボンディングする機器で、クリアティ™ SL セルフライゲーティング アプライアンス システム並びにクリアティ™ アドバンス セラミック ブラケット、スマートクリップ™ セルフライゲーティング アプライアンスシステム用である。

【使用目的又は効果】

歯列矯正用ブラケットを除去するために用いる。

【使用方法等】

1. 使用方法
 - 1) ディボンディングするブラケットのベース面周辺の余分な接着材を除去する。
 - 2) 本品のナイテノル インサートが、ブラケットのアーチワイヤースロットに対して垂直になるように挿入し、本品のグリッピング シェルフ（先端のくぼみ）がブラケットの唇側面で左右対称の位置になるようポジショニングする（図 1）。

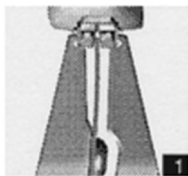


図 1

- 3) クリアティ™ SL ブラケット及びクリアティ™ アドバンス セラミック ブラケットが割れるまで、あるいはスマートクリップ™ ブラケットが変形するまで、本品のハンドルを握りこむ。ブラケットを近心方向もしくは遠心方向へゆっくり揺り動かし、ブラケットをエナメル質から完全に撤去する（図 2）。



図 2

2. クリーニング方法

- 1) 使用後、すみやかに使い捨て布等で余分な汚れを除去する。
- 2) 製品の汚れを洗剤で洗浄する。
- 3) 流水で少なくとも 1 分間すすぎ洗いを行い、乾燥する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - 1) 本品に含まれるニッケル、クロムによりアレルギー反応が生じた場合、使用を中止し、直ちに医師の診断を受けること。
2. その他の注意
 - 1) 使用前の点検等では可動部に「がたつき」がないことを確認すること。
 - 2) ディボンディングを完全に行うためには、ブラケットベース面の周囲、特に近遠心側にはみ出した余分な接着材を除去すること。
 - 3) 6 ヶ月ごとにメンテナンスをすることを推奨する。
 - 4) 使用に際して患者および術者は保護メガネを着用すること。
 - 5) 滅菌する場合には、高圧蒸気滅菌器にて 121℃ 20 分間で滅菌処理すること。滅菌処理温度は 138℃ を超えないようにすること。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

- * 名称：スリーエム ジャパン イノベーション株式会社
** TEL：0120-296-303（カスタマーコールセンター）

3M、ユニテック、クリアティ、スマートクリップは 3M 社の商標です。